

## 担い手部門 未来を切り拓く新規就農の部

大賞

### 鎌田 人志

～独自技術で高品質しいたけ生産を実現～

所在地 横手市大雄字佐加里南62

品目 菌床しいたけ 経営規模 1.8万菌床

- 宮城県でのホームセンター勤務を経てUターンし、農事組合法人アグリピースで働きながら菌床しいたけ栽培のノウハウを学び、平成25年9月に自立就農しました。
- 完全空調ハウス2棟を用い、交互に菌床を導入することで周年栽培を確立し、上面栽培で「量より質」を重視した取り組みを行っています。ハウスを4分割にする独自の作業管理で収穫作業をコントロールしています。
- 農業体験や地元小学校の見学受入、就農希望者の相談受入など、地域への貢献に心がけています。



平成  
28年度

# ふるさと秋田 農林水産大賞

受賞者の業績

## 農山漁村活性化部門

大賞

### 宝川みさこ餅会

～宝の餅が教えてくれた人脈と女性目線とチャレンジ力～

所在地 秋田市下北手宝川字潤ヶ崎147

取組 地元農産物を活用した餅菓子製造・販売

構成人数 代表1名、会員7名

- 「地元の農産物の魅力を多くの人に伝えたい」、「お互いに顔の見える、安心して食べることのできる本当の味を消費者に届けたい」という気持ちから、平成元年に加工所を設置、契約栽培のもち米を使用し、大福などの餅菓子作りに取り組み始めました。
- 「人脈を広げれば道は開ける」をモットーに、積極的に営業活動を展開し取引先を確保してきましたが、平成18年度に秋田市地域特産品の認定を受け、さらに取引先が増加したため、平成24年度には加工所を拡大して生産販売量を増やすとともに、地域の雇用創出にも貢献しました。
- スーパー等での営業活動を続けながら、女性目線を生かして消費者ニーズを把握し、定番商品に加え季節限定の商品など20種類以上のこだわり商品を製造・販売し、好評を得ており、現在は加工技術と販売力の両面から後継者の育成に努めています。



### 産地部門

あきた白神農業協同組合 ねぎ部会 能代市 農林水産大臣賞・大賞

### 担い手部門

【経営体の部】

農事組合法人 アグリピース	横手市	農林水産大臣賞・大賞
平野 隆	鹿角市	大賞
農事組合法人 つかまファーム	井川町	大賞
農事組合法人 TEAM. Freedom	美郷町	大賞
佐藤 義雄	湯沢市	大賞

【未来を切り拓く新規就農の部】

鎌田 人志	横手市	大賞
-------	-----	----

### 農山漁村活性化部門

宝川みさこ餅会	秋田市	大賞
---------	-----	----

受賞者

## 産地部門

### あきた白神農業協同組合 ねぎ部会 ～「白神ねぎ」10億円販売達成プロジェクトによる トップブランド化の取組～

所在地 能代市荷八田字石森台49-75  
品目 ねぎ 作付面積 126ha 構成戸数 153戸

- 販売額が伸び悩む中、平成25年に生産部会、JA、行政が連携して「白神ねぎ」10億円販売達成プロジェクトチームを立ち上げ、課題解決に取り組みました。
- 産地は、県内でも機械化一貫体系が進み作付規模が大きいことが特徴です。越冬大苗(7月どり作型)の普及による夏ねぎ出荷期間の拡大、加工業務用の取組等により収益性が向上し、平成27年産は園芸メガ団地で販売額1億円、全体では販売額10億円を達成しました。
- 平成20年から実施している部会員出役による品質検査が定着し、市場評価は年々高まっています。また、部会・JA等が一体となった知名度向上対策として、「白神ねぎ」の商標登録、首都圏向け販促活動のほか、「白神ねぎ千本焼き」、「ネギまつり」等の地域活動にも取り組んでいます。



大賞

### 農事組合法人 つかまファーム

～「知恵・情熱・柔軟さ」でいまを生き抜く～

所在地 南秋田郡井川町宇治木字前田面181  
品目 水稲、枝豆、カボチャ他  
経営面積 21ha 構成戸数 3戸

- 井川町東部地区ほ場整備事業を契機に、平成19年に3戸の有志で法人を設立し、設立当初から枝豆などの複合経営に積極的に取り組み、年々面積を拡大してきました。
- 早生枝豆の後作に業務用キャベツを作付けする二毛作技術を確立したほか、設立当初から水稲の直播栽培にも取り組み、省力化を実践しています。また、平成22年には地下かんがいシステムを導入し、園芸作目の品質・収量の向上を図っています。
- 平成25年には5法人で「湖東地区農事組合法人協議会」を設立し、その代表として、法人間の栽培管理の情報共有などにより地域農業のレベルアップに努めているほか、近隣の若手を中心とする農業法人との共同作業を通じて、技術習得の機会を提供するなど、法人連携のモデルにもなっています。



## 担い手部門 経営体の部

### 農事組合法人 アグリピース ～県内トップを走る大規模菌床しいたけ栽培の実践～

所在地 横手市十文字町十五野新田字明神東58-2  
品目 菌床しいたけ 経営規模 59.8万菌床 構成戸数 5戸

- 平成19年に農事組合法人アグリピースを設立、菌床しいたけの大規模空調栽培施設による周年生産出荷に取り組みました。その後も計画的に栽培施設の拡大を進め、JA秋田ふるさとの菌床しいたけ販売額の約3割を占める中心的な農業法人となっています。
- 組合員は5名であり、若手組合員、組合員の後継者が中心となって栽培管理を行っています。また、地下水ヒートポンプ空調設備導入やハウス内張資材の多重化等を計画的に進め、生産コストの低減を図っています。
- 常時約50名を雇用しており、隣接する平鹿町ハウス団地組合等と連携しながら、年間を通じて地域の安定的な雇用を創出しています。



大賞

### 農事組合法人 TEAM. Freedom

ようこそ Green Wonderlandへ  
～地域貢献型の法人を目指して～

所在地 仙北郡美郷町本堂城回字仲ノ町3  
品目 水稲、大豆、野菜、WCS、果樹、ソバ  
経営面積 33.8ha 構成戸数 15戸

- ほ場整備事業を契機とし、大規模経営が少ない当地区において、いち早く法人化するとともに大型機械による作業体系を確立しました。また、水稲作業と競合しないソラマメ、ネギを導入し、効率的に複合化を進め、集落内の女性や高齢者に雇用の場を提供しています。
- 地下かんがいシステムや湛水直播栽培などの新技術を積極的に取り入れ、省力化、低コスト化を進めるとともに、野菜・畑作物の高品質・安定生産を実現しています。
- 集落全体が参加できる「さなぶり」や「保育園児の収穫体験」などを積極的に開催し、法人と地域のつながりを大切にしています。今後は、平成27年に導入した「シャインマスカット」を核に直売やイベントを行い、集落の活性化につなげていくことが目標です。



大賞

### 平野 隆 ～花き専業経営で周年体系を確立～

所在地 鹿角市十和田毛馬内字南陣場56-4  
品目 花き(シンテッポウユリ、トルコギキョウ、キンギョソウ、カンパニュラ、ストック)、ソバ  
経営面積 4.7ha

- 平成19年に建設会社を辞めて就農し、シンテッポウユリ栽培を開始しました。現在はトルコギキョウや、越冬作目であるキンギョソウ、カンパニュラ、ストックを導入して花きの周年経営を行っています。平成28年度には、JAかづの花き生産部会長に就任しました。
- シンテッポウユリが中心だった花き生産部会員に、新たな品目としてトルコギキョウ栽培を呼びかけて栽培者を増やし、シンテッポウユリに次ぐ生産の柱にしました。
- 新規の栽培希望者の研修を受け入れており、指導を受けた研修生の自立が図られています。作業場では、若い花き農家が集まり活発に意見を交わしている光景が見られるなど、地域の花き振興に大きな影響を与えています。



大賞

### 佐藤 義雄

～省力化への挑戦が「ねぎ魔神」を創り、新たな産地を築く～

所在地 湯沢市関口字関口8  
品目 ねぎ、水稲 経営面積 7.6ha

- ねぎを規模拡大する上で収穫・調製作業が課題となっていました。平成16年にコンバインを改造した自走可能なほ場内出荷調整機「ねぎ魔神」を開発し、作業能率が大幅に向上したことで規模拡大が可能となりました。
- 地下かんがいシステムによるきめ細かな土壌水分管理や収穫後のプラウ反転耕による有効土層の確保、「ねぎ魔神」の活用で省力化された労力を秋冬ねぎの病害虫・雑草防除に活用する等の工夫により、地域の平均収量を大幅に超える高収量を実現しています。
- JAこまちねぎ部会長に就任後、自らの栽培技術の公開や部会内での技術情報共有を図るなど、産地拡大に向け中心的な役割を果たしており、地域の栽培者と栽培面積が大きく拡大しています。

